

事業所名

こども発達支援 はぐらぼ。すてら

支援プログラム (参考様式)

作成日

2024 年

12 月

25 日

法人（事業所）理念		人と人の想いを繋ぐ						
支援方針		「できない」が「できる」にかわる ・困り感をなくす ・できる事や好きなことを見つけて伸ばす ・苦手なことを減らす						
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり	なし
本人支援	健康・生活	・スケジュール表や絵カード、タイマーを使用し、見通しを持ちながら生活リズムがつかめるように関わりを持っていきます。 ・生活や活動を通して基本的な生活習慣が身に付けられるように、一人一人の発達に応じた声掛けや援助を行っていきます。						
	運動・感覚	・体を動かす活動を通して、姿勢や運動機能・体の操作性の向上を図っていきます。 ・また、友だちや支援員と一緒に体を動かす楽しさを感じられるようにしていきます。						
	認知・行動	・ゲームや活動のなかで、環境から情報を取得し、行動に繋がられるように支援していきます。 ・様々な体験を通して、物事を把握する力が身に付けられるように関わりを持っていきます。						
	言語 コミュニケーション	・発声、発音する力を高め、言葉での表現が増えるように関わりを持っていきます。 ・支援員や友だちとの言葉のやり取りを通して、コミュニケーション能力が向上できるように支援していきます。						
	人間関係 社会性	・活動や遊びを通して、友達や支援員とのやりとりを楽しみ、友だちとの関わりを深めていけるようにサポートしていきます。 ・集団活動や生活のなかで、ルールや手順があることを知り、活動に取り組めるように繰り返し働きかけていきます。						
家族支援		定期的に面談や相談援助、必要に応じてペアレントトレーニングを行っていきます。			移行支援	情報共有を通じて、支援計画の見直しや改善を継続的に行い、就学に向けた子どもの発達や成長に最適な支援を行っていきます。		
地域支援・地域連携		定期的な担当者会議を通じて、関係者間の連携を強化し継続的に支援を行っていきます。			職員の質の向上	必要とされる専門的な知識の向上のために内部・外部の研修に参加し、スキルアップしていきます。		
主な行事等		季節の行事(夏祭り、ハロウィン、クリスマス会)、避難訓練						